

# 肝機能障害

## Grade 1

ALT

男性 43-126

女性 24-69

投与継続

症状悪化

## Grade 2

ALT

男性 127-210

女性 70-115

身体所見: 食思不振, 嘔気・嘔吐, 発疹, 黄疸, 右上腹部痛, 発熱

検査所見: T-Bil, PT%, LDH, ALP,  $\gamma$  GT, IgG, CRP

画像所見: 腹部エコー, 造影CT (胆道閉塞や腫瘍浸潤の除外)

投与中止

経過観察

症状がベースラインに回復した場合

投与再開検討

上昇が5~7日を超えて持続, 悪化

症状悪化

## Grade 3以上

ALT

男性 > 210

女性 > 115

投与中止

経過観察

消化器内科受診

3~5日を越えて持続または悪化

プレドニゾン 0.8~1 mg/kg/日 (静注または経口)  
5日毎に10mgずつ漸減  
20mg/日以降は, 5日毎に5mgずつ漸減・中止  
(5mg/日で継続也可)

ただし,  $T-Bil \geq 3mg/dl$  あるいは  $PT\% \leq 60\%$  の場合

メチルプレドニゾンパルス療法 1g/日 × 3日間  
ST合剤でのPCP<sup>1)</sup>予防推奨 (例: 1錠/日)

ステロイド使用後ALT, PT%が改善しない場合

※保険適応外

アザチオプリン 100mg/日 (初日のみ50mg)

ミコフェノール酸モチフェル 2g2x

1) Pneumocystis pneumonia ニューモシスチス肺炎